

平成23年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	フィリピン残留日系人に関する調査経費			担当部局庁	南部アジア部			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始			担当課室	南東アジア第二課			課長 山本 敏生	
会計区分	一般会計			施策名	I-1 アジア大洋州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条二・三、外務省組織令第44条			関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	フィリピン残留日系人及びその子孫のアイデンティティ確認のため、聞き取り調査、書類審査を行い、ファミリーファイルの作成を継続することにより、就籍(日本国籍取得)手続の開始、日系人の子孫への訪日・就労の機会提供につなげることを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	フィリピン残留日系人及びその子孫のアイデンティティ確認のため、フィリピンにおける聞き取り調査、書類審査を通じた残留日系人2世の身元確認作業を行い、ファミリー・ファイル(これまでの調査で既に3万名を超えるファイルが作成されている)を更新するために必要な経費を計上するもの。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	—	—	—	1	1		
	執行額		—	—	—				
	執行率(%)		—	—	—				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	本件調査の対象である残留日系人2世については、終戦時に身元確認資料を失っていることから、最終目標数を明示することができない。他方、過去6回の調査を通じて393人の日本人及び1,436人の日系2世を確認。 平成23年度においては、日系2世50人の身元確認調査を行う。			成果実績	人	—	—	—	50
				達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	現地調査を18回程度実施する予定。			活動実績 (当初見込み)		—	—	—	— (現地調査18回程度)
単位当たりコスト				算出根拠	—				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	外部委託	1,001	1,001						
	計	1,001	1,001						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	●本件調査については平成19年度まで予算化されており、これまで当省は第6次調査まで行っているが、確度の高い証拠や証言を引き出せる2世の方々の多くは高齢化しており、日系人救済の観点からは早急な調査が望まれている。 ●本件調査の実施のためには、フィリピン各地にネットワークを有し、在留日系人の問題に精通している団体を活用することができている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	●本件調査の実施機関は、フィリピン日系人リーガルサポートセンター（PNLSC）。 ●同センターはフィリピン各地で日系人支援に長年従事し、第3回（04年）、第4回（05年）、第6回（10年）の当省調査を委託した実績もあり、事務的にも信頼出来る団体である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	●調査対象となる残留日系人については、終戦時に身元確認資料を失っている場合が多いため、具体的な目標を立てにくい面があるが、これまで6回の調査を経て、1世及び2世の計1, 829人を血縁とする日系人計33, 180人に上るファミリー・ファイル（家族調査記録）（6世まで登録）を作成するに至っている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他部省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	今後もファミリー・ファイルの内容を更新していくこととする		
予算監視・効率化チームの所見			
		-	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロックごとに最大の
金額が支出されている者につ
いて記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					